

事前講義視聴 + 対面型

培養液管理の基礎と実践

Session1 : 事前学習

<Web・オンデマンド配信型> 12月 8日(木)~12月13日(火)6日間

Session2 : <対面型> 12月14日(水)~12月16日(金)3日間

太陽光型植物工場、人工光型植物工場に共通の基礎技術として極めて重要な「適切な培養液管理」を行うには、培養液の何をどう測定し、それをどう利用するのかという一連の考え方と技術の習得が重要です。本講座は、基礎理論はオンデマンドで学び、測定や計算などは対面で実践的に行うという、培養液管理に特化した研修です。以前に対面で行っていた「培養液管理の基礎」に、上級編で取り上げた内容の一部を上乗せした、非常に情報量の豊富な研修となっています。

◆ 講座の狙い

- ・培養液管理の基礎となる理論や重要ポイントを講義で理解する
- ・実際の培養液管理のポイント、培養液や原水の簡易な分析法、分析データの解析・利用法を実習で学ぶ

◆ 募集要項

- 【受講対象】 養液栽培の培養液に関連する基礎理論から、培養液管理に役立つ簡易分析法、原水の性質の把握や分析データの活用法などの幅広く実践的な培養液管理技術を身につけたい方。培養液管理を自ら創意工夫したい方。
- 【対面受講場所】 千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室
- 【受講費用】 66,000円/人（消費税、教材費込）
- 【募集人数】 20名程度
- 【持ち物】 ノートパソコン(Excelを使用します)
- 【コーディネーター】 塚越 覚（千葉大学）
- 【申込方法】 植物工場研究会ホームページの申込専用フォームからお申込みください。
●事前学習<Web・オンデマンド配信型>の受講には、お申し込み時に“Googleアカウント”の登録申請が必要となります。
ご登録のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。
メールが届かない場合は問合せ先へご連絡ください。
- 【受講確定】 申込先着順に「内定通知」をご連絡致します。
受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。
入金確認後に「受講確定」をご連絡致します。
なお、一度納入された受講料は返還できませんので予めご了承ください。
※コロナに起因する場合は例外となります。
- 【募集期間】 2022年11月2日(水)~12月7日(水) 16:00
*感染症の流行や主催側に起因する理由により中止となる場合は受講費用を払戻致します。



実習の様子1



実習の様子2

◆ 受講特典

自農場の培養液の分析を希望の方は、原水1点と実際に灌液に用いている培養液1点(計2点)の分析を致します。
※培養液は事前に送付頂きます。送付についての詳しい案内は確定通知に記載致します。

◆ お問い合わせ

特定非営利活動法人植物工場研究会（担当：戸井）
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター
E-mail : plant-factory@office.chiba-u.jp
Tel&Fax: 04-7137-8307

詳細スケジュールは
2ページ目を参照

